

護憲運動

年	できごと
1912	第3次桂太郎内閣成立(藩閥内閣) 護憲運動が起こる
1914	第一次世界大戦(~18)
1916	吉野作造の民本主義
1917	ロシア革命
1918	米騒動が起こる 原敬内閣成立(政党内閣)
1924	再び護憲運動が起こる 加藤高明内閣成立(政党内閣)
1925	治安維持法の公布 普通選挙法の公布

② 普通選挙法までのあゆみ

藩閥内閣（政府）

薩摩藩や長州藩など一部の藩の出身者が多数を占める内閣

対立

護憲運動

国会を中心とした政治を求めて、
憲法に基づいた政治を擁護（＝保護・守る）
していこうという運動

藩閥内閣が天皇の権力を利用して一部の者だけで政治を行っていることに不満を持ち、
国民の選挙で得票数が多かった政党の中から内閣総理大臣を選んで、
憲法に基づいて国会でしっかりと話し合っ
て政治を行うべきだという意見の民衆が起こした運動

吉野作造の民本主義

年	できごと
1912	第3次桂太郎内閣成立(藩閥内閣) 護憲運動が起こる
1914	第一次世界大戦(~18)
1916	吉野作造の民本主義
1917	ロシア革命
1918	米騒動が起こる 原敬内閣成立(政党内閣)
1924	再び護憲運動が起こる 加藤高明内閣成立(政党内閣)
1925	治安維持法の公布 普通選挙法の公布

② 普通選挙法までのあゆみ



⑧ 吉野作造

(1878~1933)

(東京都 国立国会図書館蔵)

吉野作造は民本主義をとなえ、財産や納税額で選挙権に制限を設けない普通選挙制度をもとめました

米騒動と政党内閣の成立

年	できごと
1912	第3次桂太郎内閣成立(藩閥内閣) 護憲運動が起こる
1914	第一次世界大戦(~18)
1916	吉野作造の民本主義
1917	ロシア革命
1918	米騒動が起こる <u>原敬内閣成立(政党内閣)</u>
1924	再び護憲運動が起こる 加藤高明内閣成立(政党内閣)
1925	治安維持法の公布 普通選挙法の公布

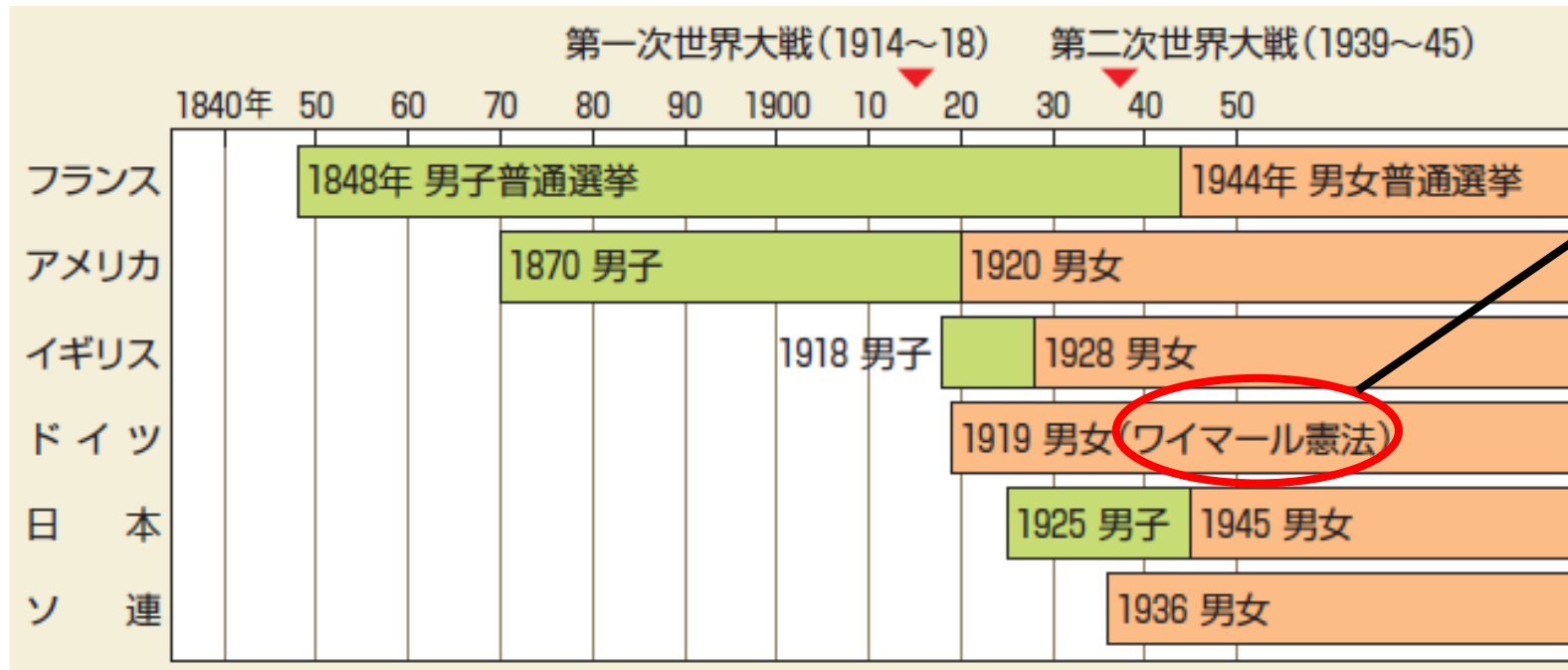
② 普通選挙法までのあゆみ

1918年に民衆が起こした米騒動は民衆の力の大きさを示し、国民の意見が政治に反映されるようになりました。その結果、選挙で最も得票数の多かった**立憲政友会**のリーダーだった**原敬**が内閣総理大臣になりました。これまでの藩閥政府や軍人の政府とはちがい、民衆が最も支持した立憲政友会のメンバーが大半を占める初めての本格的な**政党内閣**でした



③ 原敬(1856~1921)
(東京都 国立国会図書館蔵) 岩手県出身で、華族でも藩閥出身でもないことから「平民宰相」とよばれました。

普通選挙とワイマール憲法



ドイツでは1919年に制定された
ワイマール憲法で20歳
以上の男女の普通選挙が認めら
れました

普通選挙とは税金など特別な条件なしに
決められた年齢になれば普通に選挙権が
あたえられることをいう

⑤ 主な国の普通選挙制の成立

普通選挙法と治安維持法

年	できごと
1912	第3次桂太郎内閣成立(藩閥内閣) 護憲運動が起こる
1914	第一次世界大戦(~18)
1916	吉野作造の民本主義
1917	ロシア革命
1918	米騒動が起こる 原敬内閣成立(政党内閣)
1924	再び護憲運動が起こる 加藤高明内閣成立(政党内閣)
1925	治安維持法の公布 普通選挙法の公布

② 普通選挙法までのあゆみ

1924年には、2度目の護憲運動が起こり、今回は選挙で最も得票数が多かった憲政会のリーダーだった加藤高明を内閣総理大臣として政党内閣が成立しました



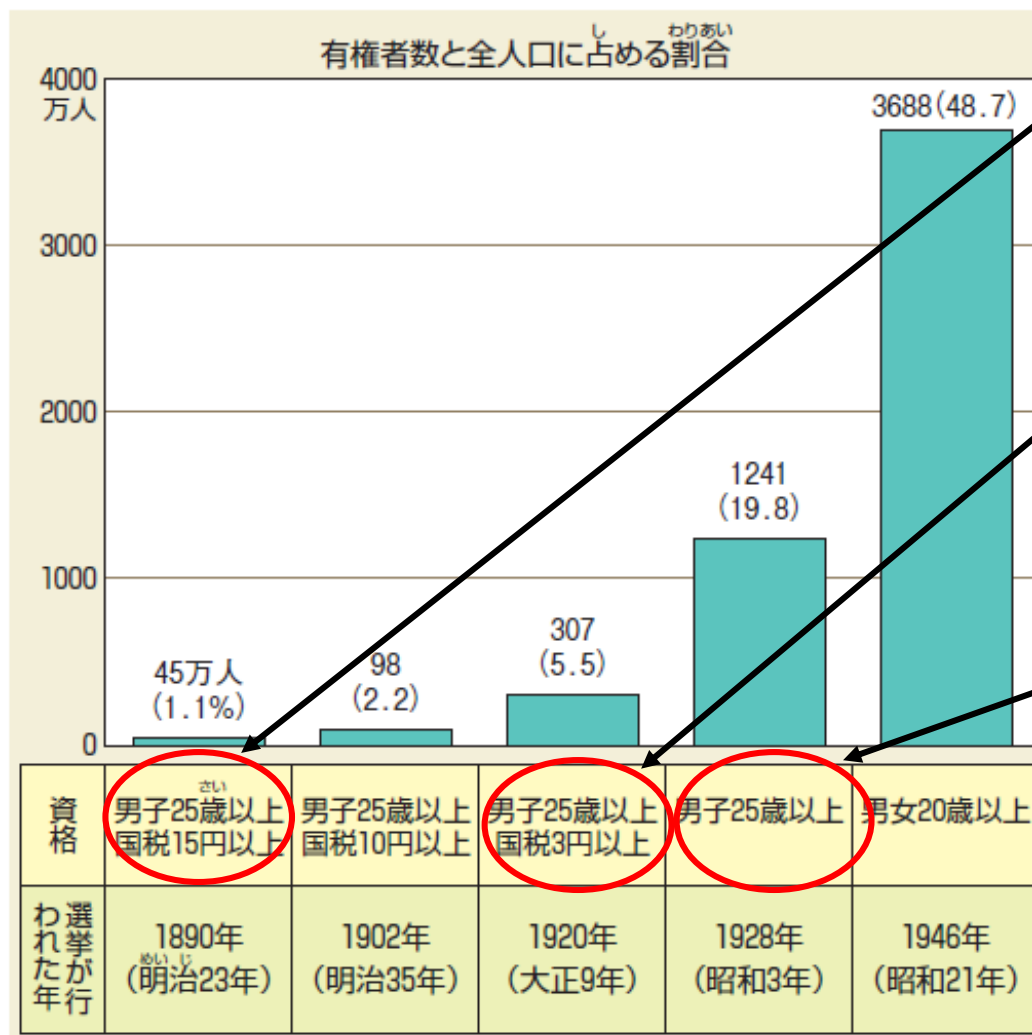
護憲運動が盛り上がると、ますます民衆の意見が政治に反映されるようになりアメリカやイギリスでも普通選挙が実現していたこともあり、日本でも普通選挙を求める運動がさかんになり、

1925年に25歳以上のすべての男子に選挙権をあたえる**普通選挙法**が成立しました



このままでは民衆の勢力が強まり政府が倒されてしまうかもしれないとおそれた政府は同じ1925年に**治安維持法**をつくり、最も政府に反対しそうな社会主義者をさらに厳しくとりしめる法律を成立させました。

有権者数のうっりかわり



最初は

男子25歳以上 国税15円以上

1920年

男子25歳以上 国税3円以上

1925年に
普通選挙法が成立し
税金などの条件がなくなり
25歳以上の男子に選挙権が
あたえられたことがわかる

1928年

男子25歳以上

大正デモクラシー

年	できごと
1912	第3次桂太郎内閣成立(藩閥内閣) 護憲運動が起こる
1914	第一次世界大戦(~18)
1916	吉野作造の民本主義
1917	ロシア革命
1918	米騒動が起こる 原敬内閣成立(政党内閣)
1924	再び護憲運動が起こる 加藤高明内閣成立(政党内閣)
1925	治安維持法の公布 普通選挙法の公布

大正時代

大正時代を通じて広まった、
民主主義を求める動きや風潮を
大正デモクラシーという